

陰乾勿令泥鬱予○平野昔取韭黃如李氏法大抵韭者最可爲佳蔬乃菜中最可入者矣

〔重修本草綱目啓蒙辛〕韭和名コミラ和名コニラ和名ニラ和名フタモジ上總辛葉和方書略

俗名ニラ故ニ又フタモジト云圃中ニ多ク栽ユ葉ハ小葉ノ麥門冬葉ニ似テ濶ク厚ク色淺シ一

根ニ叢生ス刈取ル時ハ速ニ復出ヅ故ニ年中ニ幾度モ刈取ベシ又一度栽テ其根久ク生ズ故ニ

韭ト名ク夏別ニ數莖ヲ生ズ高サ一尺許椗ニ小枝數十聚リ上ニ花ヲ開ク大サ三分許六瓣白色

形ノレツ山蒜花ノ如シ後圓實ヲ結ブ熟シテ自ラ開ク内ニ小黑子アリ是藥用ノ韭子ナリ霜後苗枯ル

春ニ至リ宿根ヨリ葉ヲ生ズ

〔延喜式三十九〕耕種園圃

營韭一段種子五石總單功七十五人耕地三遍把犁一人半馭牛一人半牛一頭半料理平和二人畦

上作二人糞二百十擔運功卅五人擇苗子功六人殖功六人九芸三遍廿一人七人

〔農業全書四〕韭

には古來名高き物にて賞翫なり陽起草として人を補ひ温むる性のよき菜なり又一度うへを
けば幾年も其まゝをき付にしてさかゆる故怠り無性なる者のうゆべき物とて懶人菜とも云
なり古かぶを分てうへ又は秋たねを取をきて春苗としようゆるもよしされども多くさかへし
げる物なればたねをうゆるに及ばずかぶをわけてうへたるがしるしすみやかなり三葱四韭
とてには四もとづ、一かぶにしてうゆると也うゆる時灰ごゑにてうへ九十月又わらの灰
を以て二三寸もおほひ其上に土を少かけ置べしたねを二月蒔て九月わけてうへ十月かくの
ごとくするなり韭は上品の菜にて唐人は甚賞翫し常の膳に多く用ゆるとみえたりされば都
近き所などは過分に作りて利を得ると也千畦の韭圃を作りて持たる者は其人の分限千戸侯
と同じとて一郡もとる大名の富にかはらずと史記にもしるし置り畦の中を細々熊手にてか